

「秋野菜づくり講習会」を開催しました



8月25日(金)コミュニティセンターで「秋野菜づくり講習会」を開催しました。

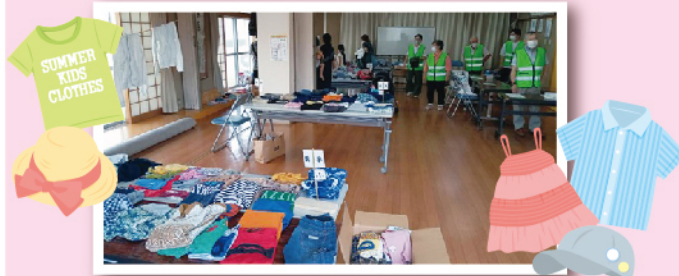
これまでコミわかグリーン倶楽部では、コミわか農園の利用者を対象にした野菜作り講習会を春と秋2回行ってきましたが、今回からコミわか農園利用者以外にも対象を広げようと、8月号のコミわか広場で広報しました。

当日は、18名の参加者のうち半数がコミわか農園利用者以外の方で、コミわか広場を見ての参加でした。講師はJAながの中部営農経済センターの山浦雅仁技師で、資料をもとに最近の気象による野菜の成育や病害虫の発生の現状、秋野菜の栽培の注意点やポイントの説明がありました。

質疑応答の時間では、「雑草の対策」「連作障害を防ぐための作付け方法」など様々な質問が多くの方からありました。終了後も講師の先生に熱心に質問する姿もあり、皆さんの熱意を感じた講習会でした。

(コミわかグリーン倶楽部)

おさがり交換会を開催しました



9月2日(土)コミュニティセンター三登山ホールにておさがり交換会を開催しました。

今回は第1回目ということで、宣伝不足のためか当日の一般参加者は13組と少数でした。しかし、8月29日から31日までの事前寄付では約500品、当日は190品持ち込んでいただいて138品持ち帰っていただきました。

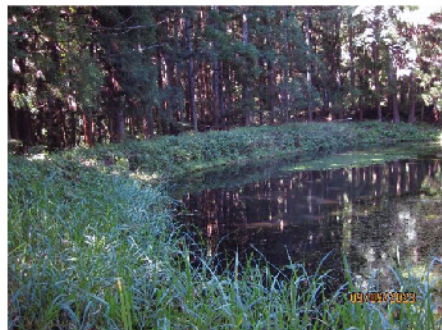
参加者の方から「子育て期間中ですのでこういうイベントは大変ありがたい」と意見をいただきました。また、ある参加者からは「一人っ子なので服が綺麗なまますぐ着れなくなっちゃうんです」とまだまだタンスの肥やしになっている品物は多いようです。そういう品物を不用品にしないで今回のように欲しい方に活用してもらえたら良いですね。

次回へ向けていろいろアイデアを出し合っていきたいと思いました。(自然環境部会)

令和5年度第1回若槻自然遺産散歩会

三登山からの水の恵みを巡る散歩会

9月9日(土)前日に台風13号が熱帯低気圧に変わり、朝から青空となりました。今日も暑い日になると思いつつ若槻支所の駐車場に14名(児童2名含む)の参加者が集いました。講師ガイドの大村道雄先生から「三登山からの水の恵みを巡る」に参加頂きありがとうございます。」と挨拶を受け蚊里田神社参道へ歩きだしました。予想はしていましたが、いきなり蚊里田神社の坂道でハハーと息切れがする。まだまだ序の口です。堂沢の



堂沢の池

池～湯の入池(よねり池)北側一帯を流れる幾筋もの小さい流れから鼻につく異様な匂い、硫黄(ダジャレでは有りません)の臭いです。配布のレジメガイドには硫化水素との記載がありました。長年若槻に住んでいますが、こんな身近な所に鉱泉がある事に大変驚きました。林道を通り、左の小道を300m程北上すると弁天社の鳥居でした。トンネル入口の左側斜面が乳白色に染まっていた。その中から水がしみだしてました。これも「鉱泉」との事でした。上ってきた小道を下り再び林道に戻りました。ここからは、アップダウンの少ないコースでした。



ひょうたん池は雑草の丈が高く、上から覗いたのですが残念ながら見る事が出来ません。その直ぐ横に大池がありました。この池も今年の暑さと雨不足(水不足)にもれず渇水気味でした。そして、笠松地藏～鐘撞堂池～山の神の池へと向かいました。急斜面の極小道で一歩一歩滑らない様注意しながら下って行きました。水の恵みを巡る最後のポイントである山の神の池に到着しました。後はひたすら坂道を、若槻支所駐車場目指しての6.5km程の散歩会でした。参加者は、「楽しかった」と皆さんおしゃって頂きましたが、涼しい秋の紅葉シーズンにまたいくのもいいかもしれません。お勧め致します。

(自然環境部会)

